

経済連情報 7

安全・安心・新鮮でおいしい
静岡県産の農畜産物をお届けします。

● 2025. 7
● NO.1330

令和7年度静岡茶産地プロモーション ～JA静岡茶の消費拡大へ向けた取組～

Main topics

令和7年度静岡茶産地プロモーション
～JA静岡茶の消費拡大へ向けた取組～…………… 01

topics&news

令和6年度決算の承認
静岡県経済農業協同組合連合会第75回通常総会…………… 03

農協葬祭事業の基盤強化
静岡県農協葬祭事業連絡協議会総会および
第1回静岡県農協葬祭事業連絡協議会…………… 03

卓球少年・少女を静岡茶で応援
全農杯全日本卓球選手権大会 静岡県予選会へ協賛…………… 03

宇宙食開発を応援
チームゆらに「果実の香り ぎゅっとみかん」贈呈…………… 04

県産農産物をPR
イオンで静岡県産フェアを開催…………… 04

県産農産物の魅力発信
「ネモト宅配便」で静岡茶をPR…………… 05

一年を通して習得目指す
第1回静岡県柑橘担い手セミナーを開催…………… 05

JA職員の推進力向上へ
農業機械新製品研修会を開催…………… 05

柑橘産地の維持・拡大へ
西浦みかんだローン感水紙試験…………… 06

新商品をPR
「静岡茶 揉一ひとえ」をテレビ番組で紹介…………… 06

上位入賞者へ賞状を授与
第44回静岡県乾椎茸箱物品評会表彰式…………… 06

営農支援だより

トビイロウンカ対策について…………… 07

お知らせ

「特選和牛静岡そだち」が大阪・関西万博で提供されました!…………… 08

2025年は国際協同組合年です…………… 09

JAタウンしずおか「手しお屋」おすすめ商品のご紹介…………… 09

職員紹介…………… 10



▲藤野常務からみかんジュースを受け取る増田結桜さん



▲大相撲五月場所で土俵を周回する「静岡茶」の懸賞旗

令和7年度静岡茶産地プロモーション

JA静岡茶の消費拡大へ向けた取組



I はじめに

静岡県経済連茶業委員会(事務局:茶業課)では令和6年度より、静岡茶産地プロモーションを実施し、県内JA統一商品「静岡茶揉一ひとえつゆひかりブレンド」の販売促進を通じてJA静岡茶の消費拡大と県内茶産地のPRに取り組んでいます。今回のメイントピックスでは、J

A静岡茶産地プロモーションの令和6年度実施結果と令和7年度の実施内容について詳しくご紹介します。

II 令和6年度取組内容

プロモーション初年度となった令和6年度は、主に静岡県内での認知獲得と事業基盤の確立を目指し、テレビCMの放映やJR、静岡鉄道等への交通広告掲出、イベント出展な

III 令和7年度取組内容

どにより、つゆひかりブレンドの拡販に取り組みました。

1. 県外プロモーションの展開

今年度は、新たに県外市場でのブランド認知獲得に向け、首都圏とローカル大都市の宮城県仙台市でのプロモーションを実施しています。宮城県の人口規模は、本県に近く、

2. スポーツイベント参加施策

県外プロモーションの中心施策としてプロサッカー、大相撲とコラボ

消費エリアが都市部(仙台市)に集中することでエリアマーケティングが展開しやすいことや、近隣に茶産地がなく市場競争が少ないこと、仙台市1世帯当たりの緑茶年間支出金額が全国18位(総務省統計局家計調査より)と基礎市場の上に伸びしろが大きいことから選出しました。

プロモーションの目的は
“静岡茶”全体の振興



- ✓ “静岡茶”が最上位訴求のポイント
- ✓ 静岡茶の代表例としての商品訴求
- ✓ 揉一ひとえだけを拡販する訳ではない



▲テレビCM



▲Jリーグ試合会場でのプロモーション

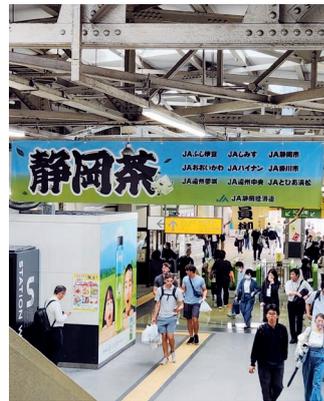


▲大相撲五月場所で土俵を周回する懸賞旗

した施策を展開しました。
 ①Jリーグ
 5月6日に宮城県のキューアンドエースタジアムみやぎで行われたベガルタ仙台と藤枝MYFCの試合で静岡茶ブースを出展しました。藤枝MYFCホームゲームイベントMCの岩本恵美加さんも参加し、揉一ひとえ試供品の無料配布、販売などを実施しました。
 また、6月28日に磐田市のヤマハスタジアムで行われたジュビロ磐田とベガルタ仙台の試合でも同様にブースを出展し、来場者へ静岡茶の美味しさをPRしました。
 ②大相撲
 5月11日～25日に東京・両国国技館で開催された大相撲五月場所所で、県内出身力士の熱海富士関と翠富士関を応援するため、幕内取組前に「静岡茶」の懸賞旗を掲出しました。さらに、JR両国駅では、大相撲と静岡茶のコラボ広告を掲出しました。



▲JR両国駅の広告掲出



岡茶のコラボ広告を掲出しました。
 3. 首都圏情報誌での特集
 農協観光、東京メトロと連携し、同社のフリーペーパー「URBAN LIFE METRO」で「つゆひかりブレンド」を特集しました。「つゆひかり」の品種特性やマイボトル利用の推進、県内茶産地の特徴などをPRしました。4月下旬～5月上旬にかけて銀座駅、渋谷駅、表参道駅などの東京メトロ駅構内約150箇所まで配布した他、車内の中吊り広告でも紹介されました。

4. 特設サイトリニューアル
 昨年度開設した「揉一ひとえ」特設ウェブサイトをリニューアルし、産地プロモーションの訴求力をさらに強化しました。具体的には、トップビューンにおいては下図のように、つゆひかりブレンドの紹介に加え、より県内茶産地や静岡茶全体の振興を同時に訴求できる構成を採用しました。

IV おわりに
 今回のメイントピックスでは、令和6年度から継続して取り組んでいる静岡茶産地プロモーションについて今年度の実施状況を踏まえて詳しくご紹介しました。
 本会は静岡茶のさらなる販路拡大と産地の維持拡大に向けた様々なPR施策を展開し、県下JAとともに静岡県茶業の振興に取り組んでまいります。

多様な静岡の茶産地の特色を解説！
 話題のテレビCMはこちらから！
 県内茶産地の銘茶を紹介！



つゆひかりブレンドの美味しさの秘密を紹介！



多様な静岡の茶産地の特色を解説！



県内茶産地の銘茶を紹介！



話題のテレビCMはこちらから！

問い合わせ先
 ● 営農総合対策部 茶業課
 電話・054-284-9719

令和6年度決算の承認 静岡県経済農業協同組合 連合会第75回通常総会

本会は6月30日、県農業会館で「静岡県経済農業協同組合連合会第75回通常総会」を開き、県内JAの会長や組合長、関係者らが出席しました。総会では、河原崎友二経営管理委員会会長より挨拶が行われ、議事として石川和弘代表理事理事長より第75年度決算書類の承認について上程し、承認されました。



▲挨拶をする河原崎会長



▲決議事項の説明をする石川理事長

農協葬祭事業の基盤強化 静岡県農協葬祭事業連 絡協議会総会および 第1回静岡県農協葬祭 事業連絡協議会

静岡県農協葬祭事業連絡協議会（事務局・生活葬祭課）は5月26日、静岡市内で令和7年度の総会および第1回の連絡協議会を開き、会員JAとJA子会社の担当者ら27人が出席しました。

総会では、令和6年度事業報告や令和7年度事業計画などについて協議し、承認されました。連絡協議会では、各会員による情勢報告や活動計画の協議などを行い、県下農協葬祭事業の活性化と事業基盤の強化を図りました。



卓球少年・少女を静岡茶で応援 全農杯全日本卓球選手権大会 静岡県予選会へ協賛

本会は5月11日、静岡市駿河区のこのはなアリーナで開催された「全農杯2025年全日本卓球選手権大会（ホープス・カブ・バンビの部）静岡県予選会」に協賛しました。

当日は、小学生の卓球日本一を競う同大会の全国大会出場を向け、県内から卓球少年・少女約160人が熱戦をくり広げました。

本会からは、副賞や参加賞として「静岡茶揉一ひとえつゆひかりブレンド」や「みかん日和」、「フィルターインボトル」を提供しました。表彰式では、営農総合対策部の清水直也部長が上位入賞者へ副賞を贈呈しました。



▲表彰を受けるホープス女子の部の入賞者

上位入賞者は7月25日～27日に兵庫県神戸市須磨区のグリーンアリーナ神戸で行われる全国大会に出場します。



賞	内容
優勝	①静岡茶揉一ひとえ つゆひかりブレンド（3袋） ②みかん日和（1箱）
準優勝	①静岡茶揉一ひとえ つゆひかりブレンド（3袋） ②フィルターインボトル（1本）
3位	静岡茶揉一ひとえ つゆひかりブレンド（3袋）
参加賞	みかん日和（1本）



▲藤野常務からみかんジュースを受け取る増田さん

生活葬祭課は5月19日、宇宙食の開発に取り組む静岡市清水区の中学生、増田結桜（ゆら）さん（14）へ、県産みかんジュース「果実の香りぎゅっとみかん」を贈呈しました。

増田さんは、地元の食材にこだわり、静岡県産みかんを使ったゼリーでJAXA（宇宙航空研究開発機構）の宇宙日本食認証取得に挑戦しています。

増田さんの取組に協賛した本会は、昨年2月にも開発材料としてみかとみかんジュースを提供。今回は製品化を見据え、製造工場でラインテストを行うことから、サンプルとして新たにみかんジュース17ケース

宇宙食開発を応援 チームゆらに「果実の香りぎゅっとみかん」贈呈



▲結桜さんより「チームゆら」の活動について報告されました

（約100名）を寄付しました。

増田さんへみかんジュースを手渡した藤野常務は「ぜひ認証取得の目標を実現させてほしい、今後も協力していく」と激励しました。増田さんは「生まれ育った静岡の食材の魅力を、宇宙食開発を通じて世界中に発信したい。県産みかんを宇宙に届けることができるよう頑張る」と話しました。

◀「チームゆら」のHPはこちらから



▲わさびのPOP広告



▲試食宣伝のようす

特販課は5月29日から6月1日の4日間、全国に総合スーパーを展開するイオンリテールと連携し、イオン中部カンパニー管内（静岡県、愛知県、三重県、岐阜県、和歌山県、富山県、石川県、福井県）の92店舗で静岡県産フェアを開きました。JAとびあ浜松の「三方原馬鈴薯」やJAしみずの「枝豆（駒豆）」、JAふじ伊豆の「わさび」などの本県の初夏を代表する農産物を販売しました。

県産農産物をPR イオンで静岡県産フェアを開催

名古屋事務所は、県産フェアの開催に合わせ、名古屋市内のイオンモール熱田店で三方原馬鈴薯の試食宣伝会を実施しました。男爵の魅力であるホクホクとした食感と濃厚な甘みを味わってもらうため、素材の味をいかした蒸かし芋を提供しました。

県産農産物の魅力発信

「ネモト宅配」で静岡茶をPR

5月21日、産地直送通販サイト「J Aタウン」が提供するYouTube番組「ネモト宅配便」で本会ショップ「しずおか『手しお屋』」の商品が紹介されました。

「ネモト宅配便」は、J Aタウン公式応援大使の根本風さんがMCを務め、ゲストと共にJ Aタウンの食材を味わう番組で、今回は、ゲストとしてアイドルグループ「虹のコンキスタドル」の伊藤舞依さんと静岡県産農産物を紹介しました。

番組では、流通開発課の服部佑香さんが出演し、J Aタウンで販売するクラウンメロンや葉しょうが、本会商品の静岡茶「揉一ひとえ」や飲料商品「果実の香りぎゅつとみか

ん」などをPRしました。

「しずおか『手しお屋』」では、配信を記念し、「静岡茶揉一ひとえつゆひかりブレンド」の送料負担なしキャンペーンや購入者限定の番組ステッカープレゼントを実施しました。



◀「しずおか『手しお屋』」はこちらから



▶番組視聴はこちら



▲静岡茶を試飲する根本さんと伊藤さん

一年を通して習得目指す

第1回静岡県柑橘担い手セミナーを開催

柑橘果樹課は5月27日、県農業会館で「第1回静岡県柑橘担い手セミナー」を開き、生産者やJ A職員ら19人が参加しました。

セミナーでは、農薬の使い方や防除暦の考え方、年間の基本管理などについて講義し、J Aグループの役割と本会の取り組みについても紹介しました。

セミナーは、年間7回の開催を予定しており、県農林技術研究所果樹研究センターやほ場などで実習を含めて実施します。



J A職員の推進力向上へ

農業機械新製品研修会を開催

農業機械課は6月11日と12日、袋井市の本会西部支所と焼津市の農業機械課事務所で開催された農業機械新製品研修会を開き、県内J Aの担当者ら43人が参加しました。

農機メーカーが発売する新モデル商品の特徴や操作方法などを学習し、J A職員の知識・推進力の向上や、生産者の要望に応じた型式提案につなげることが目的。

研修では、農機メーカー各社からの新製品紹介やJ A全農から栽培管理システムの紹介を行い、参加者は理解を深めました。



柑橘産地の維持・拡大へ 西浦みかんドローン感水紙試験

J Aふじ伊豆と生産振興開発課は5月29日、沼津市西浦地区のみかん園で自動航行によるドローン防除の薬液付着試験を実施し、J Aふじ伊豆や本会職員ら9人が参加しました。

試験は、「西浦みかん」の生産能力維持・拡大を目的に同J Aや本会が連携して行っているもので、今回はD J I社製の機体「T25」を用いて実施しました。傾斜園地を対象に水を散布し、感水紙による液滴の付着状況をモニタリングすることで、間伐や樹形改造（縦開窓樹形）による薬剤の付着性向上効果やドローンの散布パターンによる違いを検証しました。



▲試験結果を検討する参加者ら

同J Aでは、ドローン防除を産地全体へ普及させる検討とともに、今後も定期的な防除試験により効果を実証していきます。



▲感水紙の変色状況（水滴が付着すると青く変色）



新商品をPR 「静岡茶 揉一ひとえ」を テレビ番組で紹介

生活葬祭課は6月20日、テレビ静岡で生放送されている生活情報バラエティ番組「たたいま！テレビ」（月々金曜16時50分から）で、今年4月に新発売したボトル缶飲料「静岡茶 揉一ひとえ」を紹介しました。番組には、同課の片江愛梨さんと永田優里音さんの2名が出演し、揉一ひとえのコンセプトや商品開発のポイントなどを紹介しました。また、タレントの春香クリスティーンさんと相馬理さんが「揉一ひとえ」を試飲くださったわりのお茶の「旨み・甘み・香り」を確かめてもらい、商品の特徴や静岡茶の美味しさをPRしました。



上位入賞者へ賞状を授与 第44回静岡県乾椎茸 箱物品評会表彰式

野菜花卉課は6月23日、中島屋グランドホテルで第44回静岡県乾椎茸箱物品評会の表彰式を開催し、関係者ら40人が出席しました。表彰式では、金賞1席を受賞した小柳出勝さんら上位入賞者へ賞状や記念品を授与しました。

審査員長を務めた県農林技術研究所森林・林業研究センターの荒生安彦センター長は、「特別賞に選出された6点の中でも冬菇系が特に優れていた。本県産の乾椎茸は、品質の良さや優れた食味から高い評価を受け、高値安定を維持している。今後必要に応える、高品質で安全な乾椎茸の産地としての役割を果たしてほしい。」と講評した。



▲表彰を受ける小柳出勝さん

営農支援だより

作物・産地・営農・技術・資材などの情報をお届けします

トビイロウンカ対策について

5月11日、熊本県でトビイロウンカ（以降「ウンカ」）の初飛来が確認されました。初飛来日としては、過去10年で2番目に早く、平年より1ヶ月以上早いものでした。ウンカは、令和2年に大発生し、県下でも大被害をもたらしました。

本県では現在のところ確認はされていませんが、今後、飛来に適した状況が続く可能性があるため、病害虫防除所などの予察情報の確認と圃場の見回りを行ないましょう。

生態

ウンカは日本では越冬できず毎年中国大陸から6月〜7月の梅雨前線に向かって吹く南西風（下層ジェット気流）に乗って飛来します。

飛来してくるウンカの個体数は多くありませんが、雌1頭が400〜500個の卵を産みます。増殖能力が高いため、日本ではイネの栽培期間中に3世代増殖し

ます。（1頭の飛来世代の雌が3世代後には約2000頭に増殖すると言われていています。）

成虫は長翅型（翅が長い）と短翅型（短い翅）があり、水田に飛来する成虫はすべて長翅型で、その後の世代で増殖能力が高い短翅型が出現します。

第三世代で、移動性の低い短翅

▲長翅型（成虫）
・体長 約4.5mm
・翅が長い



▲短翅型（成虫）
・体長 約3mm
・翅が短い
・急激に増殖する



型のウンカの割合が高いと、狭い範囲に非常に高密度で寄生、吸汁します。

9月〜10月になると稲自体の吸水能力も低下してきますので、この範囲の稲が徐々に枯死し圃場の一部が円形に枯れる「坪枯れ」になります。

特に、収穫期の遅い中晩生種や

飼料米は被害を受けやすいので注意が必要です。

株元や水が溜まりやすく過繁茂で通風の悪い場所等は注意をして観察してください。

また、気温が高く雨が少ない年には、発生が多くなる傾向が見られます。



▲令和2年9月 坪枯れ発生状況

防除対策

耕種的対策

①多肥密植栽培は注意する

窒素過剰の稲は過繁茂となり、株元が高温多湿になりやすくウンカの増殖に好適条件となります。

②中晩生種の作付調整

早生品種は、坪枯れの発生する前に収穫期となりますが中晩生種では対策が必要です。

③適性な水管理（間断灌水）

常に湛水状態ではウンカの増殖がしやすい状況になりやすく、また、根腐れが起きやすく枯れあがりを助長します。

農薬による防除対策

①育苗期の防除

ウンカに効果の高い育苗箱施用剤を選択して箱施用します。トリフルメゾピリム（ピラキサルト）は薬剤抵抗性ウンカ類に安定した効果を示し、長期持続型です。

②本田での防除

出穂期前後にいもち病やカメムシ類などの防除と合せて行います。予察情報や圃場での観察結果を参考にしてウンカの発生状況に応じた防除をします。

（生産振興開発課コンサルタント

鈴木 秀規

「特選和牛静岡そだち」が 大阪・関西万博で提供されました！

6月6日～8日の3日間、大阪・関西万博の会場にて本県のブース「GEO KITCHEN SHIZUOKA」が出展し、県内11市町の連携による特産品を使ったオリジナル料理の提供を通じて本県の魅力を発信しました。藤枝市からは、本会ブランド「特選和牛静岡そだち」を使用した「静岡そだちのローストビーフ サラダ仕立て」が来場客へ振る舞われ、藤枝市の職員より静岡そだちの美味しさをPRしていただきました。



◀ 静岡そだちのローストビーフ
静岡そだちを飛鳥山（本みりん）でマリネし、ローストビーフに仕上げた。

オリックス試合会場では県知事が 「特選和牛静岡そだち」を贈呈しました！

県スポーツ・文化観光部と藤枝市は6月5日、万博出展と連動し、京セラドーム大阪（大阪市）で行われたプロ野球オリックス・バファローズと広島東洋カープの試合において「静岡・藤枝デー」を開催しました。試合前には鈴木康友県知事から「特選和牛静岡そだち」、北村正平市長からは「藤枝かおり」を記念品として球団に贈呈しました。



▲ 記念品を受け取る博志選手(右)と紅林弘太郎選手(左)

「特選和牛静岡そだち」とは

黒毛和種の雌牛のみを厳選し、本会の飼育マニュアルにより統一した飼養管理の下、静岡県内の指定農場でじっくり愛情をこめて育てられたブランド牛。柔らかくきめ細かな肉質とくちどけの良い脂が特徴です。



🍖 特選和牛 静岡そだち[®]

2025年は国際協同組合年です

国連が宣言!!
2025年は国際協同組合年

協同組合に注目



世界がいま、

国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

国連は、さまざまな分野で持続可能な開発目標（SDGs）に貢献している「協同組合」を評価し、その認知度向上と協同組合の振興のため2025年を「国際協同組合年」と決めました。

【静岡県の協同組合の取り組み】

静岡県では、協同組合に対する理解を促進するため、「2025国際協同組合年静岡県実行委員会」を発足しました。組合員参加の交流会や職員学習会、協同組合の施設見学会などの取り組みを計画しています。

「2025国際協同組合年」特設サイト

詳しくはこちら



担当：企画管理部 企画管理課（TEL：054-284-9708）

JAタウンしずおか「手しお屋」おすすめ商品のご紹介

今月のおすすめ商品をご紹介します！

ヤマツ葉しょうが 約3kg (JAふじ伊豆)



静岡県は全国有数の葉しょうがの産地。有名な「久能葉しょうが」にも使用される良質な種生姜の産地として知られる三島・塚原新田では、数十年前から久能の栽培技術の提供を受け、葉しょうがの生産が始まりました。

爽やかな香りと食べやすいマイルドな辛みが特徴の「ヤマツ葉しょうが」。是非ご賞味ください！

ヤマツキヤマトウツミニヤツ
箱根西麓三島野菜
今
YAMATSU
MISHIMA/TSUkahARA

ヤマツ葉しょうが



約3kg (15袋) **7,390円**
(税込、配送料・クール代込み)



しずおか手しお屋 🔍 検索

商品ページはこちらから▲



担当：営農総合対策部 流通開発課（TEL:054-284-9728）

職員紹介

JA静岡経済連で活躍する令和7年度新入職員を紹介します



みかん園芸部 販売情報センター
すぎやま たかと
杉山 貴士

■趣味・特技

趣味はサウナと筋トレです。サウナは体を温めてリラックスすることができ、ストレス解消にもつながるため、週に何度か通っています。筋トレは体作りと健康維持のため週4～5回、ジムでトレーニングしています。

■担当業務

果実・促成品目を中心に品目を分荷するとともに、青果物の情報発信も行っています。いちご、葉生姜、トマト類を中心に約20種類の品目の分荷に携わっています。生産者の所得が少しでも向上する様に情報収集を欠かさず、日々新しい情報を発信できるように心がけています。

■コメント

まだ、自分で解釈できないことが多いため、日々勉強を怠らずに、いち早く細かな業務まで覚えたい。至らない点もあるとは思いますが、ご指導の程よろしくお願いします。

■趣味・特技

趣味はスポーツです。スケートボードやサッカーをしています。私は体を動かすことが好きなので気分のリフレッシュに繋がっていると思います。また、雨の日には読書をすることが多いです。小説や漫画を読んでいます。

■担当業務

各市場からの注文対応やバラを中心とした花卉の分荷及び売立業務を行っています。また、各市場からの問い合わせ対応や県内花卉の出荷、販売状況などの情報収集なども欠かせない業務となっています。

■コメント

入会から三ヶ月ほど経ちましたが、まだまだ学ぶことが多いと感じています。生産者の方々にとって有利な価格での販売をするために市場や産地との情報交換に努めます。



みかん園芸部 販売情報センター
すずき はゆま
鈴木 隼磨

■趣味・特技

ライブに行くことが好きです。TWICEやStray Kidsなど韓国アーティストのライブに行きました。最近はMrs. GREEN APPLEにハマりつつあります。今年はたくさんライブに行けたらいいなと思っています。

■担当業務

主に化成肥料事務を担当しており、肥料の発注や配合肥料工場で使用する肥料原料を準備する処理を行っています。加えて、文書管理や肥料協会出納などに携わっています。

■コメント

普段は業務で名前だけ見ている肥料が、出張した時実際に見て現物と一致したことがとても嬉しかったです。まだまだ未熟ですが、精一杯頑張りますので宜しくお願いします。



生産資材部 肥料農業課
あきやま えりな
秋山 瑛里菜

JA SS 静岡県内 JA-SS



PayPayでお支払いをすると

PayPayポイント

2回まで



最大 5% 戻ってくる

PayPay7-ポコ

2025年 8/1(金) ▶ 8/31(日)

(早期終了する場合があります)



クーポンを獲得して、そのまま PayPayで支払うだけ!

1 ここから探して



2 クーポンを獲得すると



3 支払い時に自動で適用!



[付与上限]500ポイント/回、1,000ポイント/期間

*付与されるPayPayポイントは、PayPay/PayPayカード公式ストアでの利用可能。出金・譲渡不可。*複数のキャンペーンが適用される場合、付与率は最大66.5%となります。詳細はPayPay HPをご確認ください。

[クーポン発行者]全国農業協同組合連合会 [業務受託者]PayPay株式会社

こちらからも獲得できます!



担当：くらし支援部 総合エネルギー課 石油係 (TEL：054-284-9529)

